

## (32) 公益財団法人 鳥取県魚の豊かな川づくり基金経営状況報告書

### 一 法人の概要

- 1 名 称 公益財団法人 鳥取県魚の豊かな川づくり基金
- 2 目 的 県内の河川及び湖沼における水産資源の増殖及び水や魚に親しむ機会の提供の促進に関する事業を行い、魚の豊かな川づくりを推進し、もって本県の内水面漁業の振興及び地域の活性化に寄与することを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成24年3月23日  
(財団法人 鳥取県魚の豊かな川づくり基金設立許可年月日  
平成6年3月4日)
- 4 設立登記年月日 平成24年4月1日  
(財団法人 鳥取県魚の豊かな川づくり基金設立登記年月日  
平成6年3月7日)
- 5 基本財産 出えん金 600,000,000円  
鳥取県出えん金 275,000,000円  
関係市町村出えん金 200,000,000円  
建設業協会出えん金 100,000,000円  
漁業関係団体出えん金 25,000,000円
- 6 役員 理事 4人 監事 2人  
代表理事 石 操 (鳥取県町村会会長)  
業務執行理事 松澤 以尚 (鳥取県農林水産部水産振興局長)  
理事 佐藤 英夫 (鳥取県内水面漁業協同組合連合長)  
" 藤原 正 (社団法人鳥取県建設業協会会長)  
監事 山田 武實 (鳥取県信用漁業協同組合連合会常勤監事)  
" 山根 健介 (鳥取市農林水産部長)
- 7 職員 3人 (うち県派遣職員 2人)
- 8 事務所 鳥取市東町一丁目220番地

## 二 平成23年度事業実施状況

### 1 増殖促進事業

県内の河川及び湖沼における水産資源の保護増殖を促進するために内水面漁業協同組合が実施する種苗の放流及び資源の確保（産卵場造成、カワウの追い払い等）のための事業に対し助成した。

[助成実績]

#### (1) 実施主体：千代川漁業協同組合

- ・内容：アユ及びヤマメ並びにイワナの種苗放流、カワウ等の追い払い等
- ・事業費（うち助成費）：34,800,660円（1,981,000円）

#### (2) 実施主体：天神川漁業協同組合

- ・内容：アユ・ヤマメ・イワナ・ニジマスの種苗放流、産卵場造成等
- ・事業費（うち助成費）：6,538,867円（1,050,000円）

#### (3) 実施主体：日野川水系漁業協同組合

- ・内容：アユ・ヤマメ・ウナギ・サケの種苗放流、「アユ産卵場整備の日」とした10月の第  
二日曜日に産卵整備(地域一帯)、流下仔魚・川藻調査の実施等
- ・事業費（うち助成費）：43,825,230円（2,009,000円）

#### (4) 実施主体：湖山池漁業協同組合

- ・内容：フナ及びウナギの稚魚放流、シジミの放流、ワカサギ採卵及び孵化放流、産卵場造  
成等
- ・事業費（うち助成費）：988,882円（633,000円）

#### (5) 実施主体：東郷湖漁業協同組合

- ・内容：ウナギ・フナの種苗放流、エビ・シラウオ・フナ・コイ・ワカサギの産卵場造成、  
清掃等
- ・事業費（うち助成費）：880,750円（473,000円）

### 2 ふれあい事業

県内の河川及び湖沼において、水と魚に親しむ機会の提供の促進及び魚と川の自然に対する理解を深めるために、市町、内水面漁業協同組合、非営利団体等が実施する「魚のつかみ取り」や「小魚等の体験放流」等に対し助成した。

[助成実績]

#### (1) 事業実施主体：天神川漁業協同組合

- ①・内容：関金町小泉の清流遊 YOU 村において、参加者によりマス釣り大会を実施
- ・事業費（うち助成費）：207,616円（61,000円）
- ②・内容：倉吉市田内地先の天神川において、地域住民で構成される天神川サケプロジェクトチームとともに、サケの卵をふ化させ飼育した稚魚の放流を実施
- ・事業費（うち助成費）：681,780円（61,000円）
- (2) 事業実施主体：日野川水系漁業協同組合
- ・内容：米子市八幡工業用水前において、地元の保育園園児によりサケの放流を実施
  - ・事業費（うち助成費）：82,964円（31,000円）
- (3) 事業実施主体：江府町観光協会
- ・内容：江府町江尾地内の船谷川において、「江尾十七夜」のイベントの一つとして、参加者によりマスのつかみ取りを実施
  - ・事業費（うち助成費）：200,000円（61,000円）
- (4) 事業実施主体：智頭町親水公園連絡協議会
- ・内容：智頭町内の河川において、町内児童を対象にアマゴのつかみ取り、植物浄化実験、水生生物の観察、魚の孵化等の生態を学ぶ環境学習、サケの放流を実施
  - ・事業費（うち助成費）：136,000円（61,000円）
- (5) 事業実施主体：三朝町
- ・内容：三朝町大瀬三徳川において、地元の小学校児童により河川流域の観察のほか、ヤマメ等の放流を実施
  - ・事業費（うち助成費）：122,000円（61,000円）
- (6) 事業実施主体：小鹿地域協議会
- ・内容：三朝町高橋内の小鹿川において、小鹿及び三徳地域住民により、川遊びやヤマメ等の放流を実施
  - ・事業費（うち助成費）：150,000円（53,000円）
- (7) 事業実施主体：みささ村地域協議会
- ・内容：三朝町三朝川隣接の「かじかの池」において、地元の住民及び観光客が参加し、ニジマス等の放流やつかみ取りを実施。
  - ・事業費（うち助成費）：65,515円（32,000円）
- (8) 事業実施主体：竹田地域協議会
- ・内容：三朝町穴鴨の天神川において、地域住民により水辺の環境整備や魚の観察、ヤマメ等のつかみ取りを実施

・事業費（うち助成費）：31,454円（15,000円）

(9) 事業実施主体：中山まちづくり実行委員会

・内容：大山町甲川において、地域住民により川のぼり体験やヤマメのつかみ取り等を実施

・事業費（うち助成費）：335,968円（61,000円）

(10) 事業実施主体：鳥取市

・内容：国府町谷の水辺の楽校の広場内の河川において、環境保護に関する人形劇やクイズの後、園児が地元老人クラブと協力してヤマメの放流を実施

・事業費（うち助成費）：45,000円（20,000円）

(11) 事業実施主体：河原町あゆ祭企画実行委員会

・内容：千代川袋河原広場において、「河原町あゆ祭」の中の一大イベントとして参加者によりアユのつかみ取りを実施

・事業費（うち助成費）：535,000円（61,000円）

(12) 事業実施主体：しかの里山自然塾

・内容：鹿野町河内川の親水公園において、地域の親子を対象に淡水魚の生態の観察会、環境学習、ヤマメのつかみ取りを実施

・事業費（うち助成費）：129,826円（57,000円）

(13) 事業実施主体：第29回佐治ふるさと祭り実行委員会

・内容：佐治町総合支所前の佐治川において、佐治ふるさと祭り来場者により、ヤマメ釣り及びつかみ取り体験を実施

・事業費（うち助成費）：250,027円（58,000円）

### 3 普及啓発事業

(1) 講演会等の開催

イワナ、ヤマメ等の溪流魚は釣りや食用の重要な資源であるとともに、貴重な自然資源でもある。天然魚を守りながら資源を増やし、併せて漁業協同組合の安定的経営の方策を考える契機とすることを趣旨とするシンポジウムを開催した。

「これからの溪流漁場の管理に関するシンポジウム」

・日 時：平成23年12月9日（金）13時30分から16時20分まで

・場 所：とりぎん文化会館 第4会議室

・参加者：約35名（県民、内水面漁業協同組合員、国及び県並びに市町村の関係者等）

- ・次 第 1 挨拶
- 2 講演1「溪流漁場のゾーニング管理の具体的方法」  
講師：中村智幸氏（(独)水産総合研究センター主任研究員）
- 3 講演2「今後の溪流魚の資源管理や溪流釣りの方向性」  
講師：丸山隆氏（東京海洋大学助教）
- 4 話題提供「鳥取県における溪流魚調査について」  
提供者：福本一彦氏（鳥取県栽培漁業センター研究員）
- 5 意見交換

・事業の成果：講演から、ヤマメ等の溪流魚の生息域を自然条件及び社会条件に応じていくつかの区域に空間的・時間的に分け、それぞれのゾーンにおいて効果的な保全や増殖、利用を図る（＝ゾーニング管理）方法を学んだ。この方法は、溪流魚の天然魚を保護しながら遊漁者へも好漁場の提供が可能となるほか、漁業協同組合の経営安定の一助となることから、溪流魚の保護増殖に向けて効果的な漁場管理の方法等の専門的知識を得る良い機会となった。

また、参加者により意見交換を行ったことで、様々な立場の関係者が情報や問題点等を共有することができた。

その他、アンケート調査を行うことにより、講演内容の理解度等次年度事業の実施の際の参考となった。

・事業費：87,080円

#### (2)「川マップ」の作成

・内 容：平成22年度に配布した県内の主要3河川（千代川・天神川・日野川）水系のA3版簡易的川マップの内容を修正し最新の情報を掲載した川マップを、平成23年度も各関係機関に配布した。（印刷部数：3,000部）

・配布先：市町村、遊漁証取扱先、内水面漁業協同組合 ※県内のみ

・事業費：50,000円

#### (3)「川マップ」の作成に対する助成

・事業主体：千代川漁業協同組合

・内 容：千代川漁業協同組合が独自で作成した川マップに対して事業費の一部を助成した。  
作成したマップは、組合内で活用するほか、普及啓発の一環として、千代川の遊漁証取扱先等へも配布した。（印刷部数：2,500部）

・事業費（うち助成費）：78,750円（10,000円）





公益財団法人 鳥取県魚の豊かな川づくり基金  
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	6,639,360	7,969,350	△1,329,990
前払金	167	0	167
流動資産合計	6,639,527	7,969,350	△1,329,823
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	600,000,000	600,000,000	0
基本財産合計	600,000,000	600,000,000	0
固定資産合計	600,000,000	600,000,000	0
資産合計	606,639,527	607,969,350	△1,329,823
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,084,372	2,784,230	△699,858
預り金	26,080	25,380	700
流動負債合計	2,110,452	2,809,610	△699,158
負債合計	2,110,452	2,809,610	△699,158
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	600,000,000	600,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(600,000,000)	(600,000,000)	(0)
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	4,529,075	5,159,740	△630,665
正味財産合計	604,529,075	605,159,740	△630,665
負債及び正味財産	606,639,527	607,969,350	△1,329,823

### 三 平成24年度事業計画

#### 1 増殖促進事業

県内の河川及び湖沼における水産資源の保護増殖を促進するために内水面漁業協同組合が実施する種苗の放流（河川：アユ、ヤマメ等、湖沼：フナ、ウナギ等）及び資源の確保（産卵場造成、カワウの追い払い等）のための事業に対し、事業費の一部を助成する。

※種苗の放流及び水産資源の確保の事業を併せて実施することを採択条件とする。

[助成計画]

実施主体	助成費(円)
千代川漁業協同組合	2,013,000
天神川漁業協同組合	1,061,000
日野川水系漁業協同組合	1,989,000
湖山池漁業協同組合	577,000
東郷湖漁業協同組合	534,000

#### 2 ふれあい事業

県内の河川及び湖沼において、水と魚に親しむ機会の提供の促進及び魚と川の自然に対する理解を深めるために、市町、内水面漁業協同組合、非営利団体等が実施する「魚のつかみ取り」や「小魚等の体験放流」等を行う下記事業に対し、事業費の一部を助成する。

※前年度中に公募し、応募のあった事業について審査・選考を行い、助成先を決定している。

[助成計画]

実施主体	助成費(円)
八頭町	57,000
鳥取市	15,000
小鹿地域協議会	49,000
高勢地域協議会	11,000
竹田地域協議会	15,000
みささ村地域協議会	30,000
江府町観光協会	46,000
天神川漁業協同組合	114,000

日野川水系漁業協同組合	28,000
宇谷おやじの会	19,000
佐治ふるさと祭り実行委員会	57,000
河原町あゆ祭企画実行委員会	57,000
しかの里山自然塾	57,000
浅井もちっこ倶楽部	45,000
新緑会	53,000
智頭町親水公園連絡協議会	46,000

### 3 普及啓発事業

#### (1) 講演会等の開催

鳥取県で取り組んでいる県内のカワウ生息実態調査等の結果報告や具体的対策の情報提供を行うとともに、繁殖し続けるカワウの対策のために必要な専門的知識等の普及のため、県の水産課と連携して今後のカワウ対策に関するシンポジウムを開催する。

なお、平成23年度事業実施の際に実施したアンケート結果を踏まえて、県のホームページに掲載するなど開催に当たってより一層の情報提供に努める。アンケートは、次年度事業の実施の際の参考とするため、当該年度も実施する。

\*参加者は50名程度の見込み。

#### (2) 川マップの作成

県内の主要3河川（千代川・天神川・日野川）水系のA3版簡易的川マップを作成、印刷し、市町村、遊漁証取扱い先、内水面漁業協同組合に無償配布する。

\*平成24年5月に3,000部作成及び配布。

#### (3) 川マップの作成に対する助成

上記(2)で当基金が作成するマップと同程度の情報を掲載した川マップを独自に作成する場合(2)の配布前に事前に申込みのあった場合に限り、その事業費の一部を助成する。

当該年度は、要望のあった千代川漁業協同組合へ助成する。

\*平成25年2月に2,500部作成予定。

**公益財団法人 鳥取県魚の豊かな川づくり基金**  
**収 支 予 算 書**

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	9,150	9,150	0	
基本財産受取利息	9,150	9,150	0	
雑収益	1	1	0	
受取利息	1	1	0	
経常収益計	9,151	9,151	0	
(2) 経常費用				
事業費	9,185	9,316	△ 131	
助成費	6,883	6,850	33	
給料手当	1,641	1,736	△ 95	
福利厚生費	247	249	△ 2	
旅費交通費	115	178	△ 63	
通信運搬費	73	76	△ 3	
消耗品費	3	30	△ 27	
印刷製本費	60	50	10	
光熱水料費	13	13	0	
賃借料	99	101	△ 2	
食糧費	6	0	6	
諸謝金	36	18	18	
雑費	9	15	△ 6	
管理費	720	543	177	
給料手当	428	333	95	
福利厚生費	64	48	16	
旅費交通費	105	110	△ 5	
通信運搬費	19	14	5	
消耗品費	47	0	47	
光熱水料費	3	3	0	
賃借料	26	19	7	
食糧費	17	0	17	
雑費	11	16	△ 5	
経常費用計	9,905	9,859	46	



**公益財団法人 鳥取県魚の豊かな川づくり基金**  
**収支予算書内訳表**

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	8,322	828		9,150
基本財産受取利息	8,322	828		9,150
雑収益	1			1
受取利息	1			1
経常収益計	8,323	828		9,151
(2) 経常費用				
事業費	9,185			9,185
助成費	6,883			6,883
給料手当	1,641			1,641
福利厚生費	247			247
旅費交通費	115			115
通信運搬費	73			73
消耗品費	3			3
印刷製本費	60			60
光熱水料費	13			13
賃借料	99			99
食糧費	6			6
諸謝金	36			36
雑費	9			9
管理費		720		720
給料手当		428		428
福利厚生費		64		64
旅費交通費		105		105
通信運搬費		19		19
消耗品費		47		47
光熱水料費		3		3
賃借料		26		26
食糧費		17		17
雑費		11		11
経常費用計	9,185	720		9,905

